

令和6年度 おでかけ町政座談会
質問・要望事項一覧



期 日		会 場	参加者数
①	6月18日(火)	馬門公民館	20
②	6月19日(水)	有戸地区学習等供用センター	8
③	6月21日(金)	中央公民館(夜)	18
④	6月22日(土)	中央公民館(日中)	10

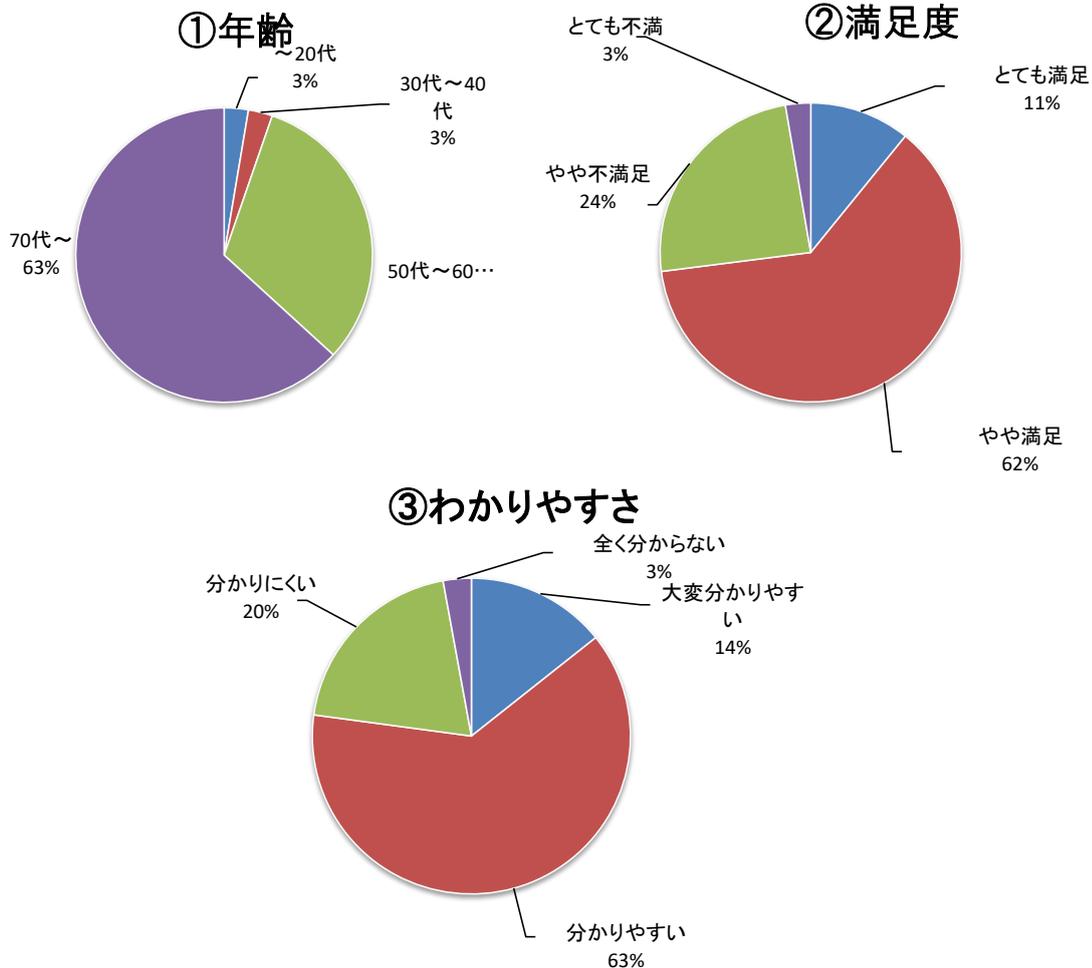
(傍聴者・重複参加者含む)

56

令和6年度 おでかけ町政座談会

		馬門	有戸	中公①	中公②	合計
①年齢	～20代	0	0	1	0	1
	30代～40代	1	0	0	0	1
	50代～60代	3	4	0	5	12
	70代～	10	3	3	8	24
②満足度	とても満足	2	0	1	1	4
	やや満足	6	5	3	9	23
	やや不満足	4	2	0	3	9
	とても不満足	1	0	0	0	1
③資料・説明 わかりやすさ	大変分かりやすい	2	0	1	2	5
	分かりやすい	6	5	3	8	22
	分かりにくい	3	1	0	3	7
	全く分からない	1	0	0	0	1

※アンケートの集計は、有効回答を得たものを取りまとめています。



【役場新庁舎建設スケジュールについて】			
No.	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	【役場新庁舎建設スケジュールについて】 7月27日の新庁舎内覧会の時間は、土足で良いのか。	新庁舎内覧会は9時から15時までの予定です。 庁舎に入る際は土足で構いません。	総務課
2	【役場新庁舎建設スケジュールについて】 ①新庁舎の工事費は、総額でいくらになるか。②町債で支払っているか。③土地購入費用はいくらか。	①庁舎の金額ですが、22億8千万円となります。令和4年度から令和6年度の3か年の合計金額です。 ②町債も使ったの支出となります。 ③土地の金額については約1,900千万円、補償費約800万円、合計約2,700万円となります。	①建設水道課 ②企画財政課 ③防災管財課
3	【役場新庁舎建設スケジュールについて】 鉄骨の建物について、普通であればさび止め塗装（赤茶）すると思うが、町新庁舎建設時は、なかったように見えたが、どうか。	設計をもとに施工しています。影響はないと考えています。	建設水道課
4	【役場新庁舎建設スケジュールについて】 新庁舎建設費の予算を超過したと聞いたが、どの程度か。	インフレスライド条項により、建物約1億4千万円上昇しました。基本構想時点の総額19億円に対し、現在の支出は25億円で、約6億円差が生じています。	建設水道課

【統合小学校新築事業について】

No.	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	<p>【統合小学校新築事業について】 町内小学校の耐力度調査を2回もする必要はあるか。また、6月広報で検討委員の関係で2名の募集があった。なぜ2名なのか。</p>	<p>国から補助をもらうには耐力度調査の結果が基準点以下であることが条件となります。本調査費が高額なこともあり、基準点を下回る可能性があるか判断するため、事前調査を行いました。また、検討委員会については、主に学校関係者やPTAで構成され、意見に偏りが出ないように町民2名を公募しました。</p>	学校教育課
2	<p>【統合小学校新築事業について】 原子力立地給付金とはどういうお金か。どのくらいの金額か。</p>	<p>原子力立地給付金とは、電気の供給を受けている町民や企業などに交付されていたものですが、現在は、町が交付を受けて、新庁舎建設工事のために使わせていただいております。年間総額1億2千万円となります。今回、統合小学校新築事業において、原子力立地給付金を引き続き使わせていただきたいと考えております。</p>	企画財政課
3	<p>【統合小学校新築事業について】 統合小学校の教室数の見込み及び現在の教室数は、空き教室を含めどれくらいか。 「必要教室数の予測」を見ると、令和9・10年度では20教室あれば事足りて、既存の校舎を改修した方がよいのではないかと。資料に「改修に多額の費用をかけなければ」との記載があるが、どの程度の費用を見込んでいるのか。</p>	<p>統合小学校では20教室を予定しています。若葉小学校は現在、通常学級と特別支援学級を合わせて11学級あり、野辺地小学校は10学級があります。現野辺地小学校は1学年4学級で建設されているので、空き教室もありますが、特別教室等で使用しています。 既存校舎の改修費用については、耐力度調査で基準点を上回った場合、改修工事の内容を精査し積算いたします。</p>	学校教育課
4	<p>【統合小学校新築事業について】 児童館を別に建設するとの記載があるが、小学校内に併設すればよいのではないかと。</p>	<p>児童館については、夏休みなどの休日にも開設しなければなりません。また、様々な管理の面でも別棟が望ましいと考えています。</p>	健康づくり課

5	<p>【統合小学校新築事業について】 特別支援学級、通級指導学級の違いを教えて欲しい。野辺地中学校にあった「むつみ学級」「ひまわり学級」は、特別・通級いずれの分類か。 また、普通学級は減少しても、特別支援学級や通級指導教室が減少しないのはなぜか。</p>	<p>若葉小学校には、現在、2つの特別支援学級と通級指導教室があり、通級指導教室には、北部（3町村）の保育園児・小学生も利用しています。特別支援学級は知的障がい、自閉症・情緒障がいの方が在籍しており、通級指導教室は普通学級に在籍しながら週に数回通うものです。また、野辺地中学校の「むつみ学級」は、特別支援学級に該当します。 特別支援学級（1クラス最大8人まで）は障がい種別ごとにクラスを分ける必要があります。また、通級指導教室には横浜町や六ヶ所村からも通学者がいるため、一定数の教室が必要となります。</p>	学校教育課
6	<p>【統合小学校新築事業について】 中学校の新一年生は70人。4教室想定で中学校を建設したと思うが、2教室で事足りる。児童数の推移を予測して、小学校の建設を考え直すことはないか。</p>	<p>国が示す1校当たりの通常学級の適正規模は12学級以上となっていますが、県と協議を行い、統合年度の11学級で補助申請する予定です。統合新築事業であれば、補助単価の1/2が補助対象となります。令和10年度の統合新築が補助金を活用できるよいタイミングであると考え、計画を進めています。</p>	学校教育課
7	<p>【統合小学校新築事業について】 （今の説明は）補助金目当てに聞こえる。資料では1/2の金額には当たらないのではないか。</p>	<p>令和10年度の完成を目指す計画ですが、令和8年度から着手した事業が補助対象となります。なお、全てが補助対象ではなく、対象外の部分もあります。</p>	学校教育課
8	<p>【統合小学校新築事業について】 （今の説明は）補助金目当てに感じる。もう少し慎重に考えて欲しい。SDGs（貧困をなくす行動）にも反している。ますます町が貧乏になる。 町長が議員の頃のように、検討委員会を開催して欲しい。</p>	<p>子どもたちの安全な学びが第一であり、補助金は二の次と考えています。町が負担する金額は20億円で、これに原子力立地給付金を使わせていただくことで、町の財政に影響なく建設できます。板柳町の前例もあります。改修では20年もたないと考えています。 本件については既に検討委員会を実施し、議論しています。</p>	学校教育課

【子ども・子育て支援事業について】

No.	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	<p>【子ども・子育て支援事業について】 資料3ページ目児童数の推移について、10年後には令和4年度の半分になる。今の人口に移住を加味してもこうなるのか。また、子育て支援事業により、少し減りが小さくなるということはないのか。</p>	<p>現在においても子育て支援の施策や移住施策を行っていますが、現在までの出生数や予測を加味した児童数の推移であります。 今後も様々な施策を行っていきませんが、人口を増やすのは難しい時代であります。急激に人口減少が進まないよう、産みやすい環境にするため、子育て支援を引き続き行っていきます。</p>	学校教育課

【教育関係について】

No.	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	<p>【教育関係】 野辺地町はスキーの町だが、小中学校のスキー部員が激減している。体育の授業でも、年2回程度しかスキーをしないとのこと。小学校中学校向けにスキー用具を購入すると聞いたが、用具を揃えるだけでなく、授業におけるスキー回数を増やし、子どもが雪に触れ合う機会を設けて欲しい。</p>	<p>学校によりますが、体育の授業でスキーに充てる時間は8～十数時間で、年2回程度ではないと思います。スキーに充てる授業時間数は学校の裁量によるところですが、要望があったことを各学校に伝えます。</p>	学校教育課
2	<p>【教育関係】 下町の現児童館は廃止するのか。</p>	<p>建物の老朽化や、主に利用する方が下町区域に近い児童に限定される傾向を踏まえ、統合小学校の敷地に新児童館の建設を予定しています。</p>	健康づくり課
3	<p>【教育関係】 野辺地中学校卒業生88人のうち、野辺地高校入学者は何人か。野辺地高校廃校の基準は「入学者20人未満」で、新一年生のハンドボール部入部者は8人である。もしハンドボール部がなければ、その子らは別の高校に入学しただろう。</p>	<p>町の教育委員会は小中学校を管轄しています。現在行われている「青森県立高等学校教育改革推進計画」第2期計画では、令和5年度から令和9年度の5年間の計画で2クラスを減らすこととされています。上北地域で対象となっているのは、三沢高校と野辺地高校です。野辺地高校は「地域校」（入学者20人以下が2年間連続と閉校を町と検討する）ではありません。野辺地高校は対象外ですので、ご安心ください。</p>	学校教育課

【道路・除雪・環境について】

No.	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	<p>【道路・除雪・環境】 ポンプの融雪溝工事の予算が議決されたと新聞で見た。どこを取り替えるのか？</p>	<p>温泉通りにある馬門ポンプ場の機器等を更新します。</p>	<p>建設水道課</p>
2	<p>【道路・除雪・環境】 明前地域資源保全会で年二回、農業道路の草刈りをしている。ポールの建て替え工事をした場所が、デコボコで草刈りしにくい。役場に連絡したが、その後どうなったか。</p>	<p>後ほど回答します。</p>	<p>産業振興課</p>
3	<p>【道路・除雪・環境】 他区域の住人がごみステーションにごみを捨てる場合があるが、それを禁止する条例を制定できないか。注意する際の根拠としたい。</p>	<p>同様の問合せをいただいているので、広報8月号に折込チラシを入れます。条例については検討します。</p>	<p>町民課</p>
4	<p>【道路・除雪・環境】 昨年自治会長会議で「ごみ袋を新調する」と聞いたが、いつからか。</p>	<p>入札手続きを経て10月31日までに納品され、その後店頭に出ますが、何月になるかは未定です。価格は入札結果によって変動します。在庫のごみ袋も引き続き使用できます。</p>	<p>町民課</p>

【農林水産について】

No.	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	<p>【農林水産】 今年度の森林環境税の活用方法は。</p>	<p>今年度は、森林適正管理推進事業として100万円予算計上している。作業道等の修繕の申請があれば対応していきたいと考えています。</p>	<p>産業振興課</p>

【その他】			
★ 当日の質問・要望事項 ★			
No	質問・要望内容	町回答内容	担当課
1	【その他】 全国的に自治会が昔と違って少子高齢化で少なくなってきた。対策として、職員が支援している。広報配付しているのも80歳、広報は町民に直接郵送できないか。	以前に検討したが折り合いがつかず、頓挫した経緯があります。郵送については、10月から値上がりします。現状どおりでいきたいと考えています。	総務課
2	【その他】 スキー場は財政上の理由で断念したのに学校はやるのか？	スキー場は財政上の理由で断念したのではなく、十和田観光電鉄様が運営できないため、断念しました。	総務課
3	【その他】 広報5月号に掲載された、副町長のあいさつ、2行で終わっている。意気込みにしては、短いのでは。副町長としての成果・やる気が見えるよう広報に記載してほしい。	私（副町長）がこうしたいではなく、あくまで町長を補佐していくのが仕事だと思っています。副町長が紙面を割くのもどうかとも思い短めの挨拶としました。	副町長
4	【その他】 町長は退勤時間が早いと聞いた。出勤管理はタイムカードか。	特別職に勤務時間、休みはありません。必要とあれば土曜日、日曜日でも出勤しています。	総務課
5	【その他】 昨年度の特別職、議員の給料引き上げはどのような内容か。	給料引き上げではなく、20年前（減額前）の給料に戻したということです。3役、全部合わせると年間500万円の増となります。（給料・手当・共済組合負担金等を含む。）議員は、約700万円の増となります。	総務課
6	【その他】 納税者へ公開して欲しい。給料は上がっていいけど、その分仕事をして欲しい。町長〇〇〇〇円と広報に載せて欲しい。（要望）	-	-
7	【その他】 人口が12,000人を切った。それに伴い、職員の数や議会議員の数も減っていくのか。	自然にそうなるのではないかと考えています。議員の数は、横浜町 人口5,000～6,000人で議員8人。当町は人口が19,000人の時、26人いました。	町長
8	【その他】 防災無線について、明前の防災無線が時々途切れるが何故か。	その件については、調査します。（現在は正常に稼働中）	防災管財課

9	【その他】 風力発電機の固定資産税どのくらい入るのか。	建設費に対してかかるものであります。	企画財政課
10	【その他】 有戸地域に多くなるが、風力発電機の設置による、町民への支援は何かないのか。かなり増えている。農耕地には立てないと前言っていた。こかが農家に影響あるのでは。	大きい風力発電機には規制があるが、小さい物は規制がない現状です。町村会通じて要望はしています。まだ、町には権限がないため、国に引き続き要望をしていきたいと考えています。	町長
11	【その他】 風力発電機の騒音苦情窓口はどこになるのか。	企画財政課になります。	企画財政課
12	【その他】 大型の風力発電機にはガイドラインがある。小型に対するガイドラインはないのか。	町で小・中型のガイドラインを設けています。大型は国で法律を設けています。問い合わせがある場合は、ガイドラインがあるとお伝えしています。町へ問い合わせずに建てる場合も実情として見受けられます。	企画財政課
13	【その他】 現庁舎の机・椅子等は新調するのか。廃棄に経費を要するが、町民への譲渡等、古い備品の活用を検討しないのか。	職員らが新庁舎で使用する机・椅子は新調します。その他の備品は、使用の可否を精査し、使用可能なものは町関係団体等で使用します。リサイクルを検討しましたが、解体工事まで時間がありませんでした。	防災管財課
14	【その他】 新庁舎では町議会定例会のインターネット配信の経費を予算化していると聞いたが、いつから配信されるのか。配信に議員の賛否もあるとのことだが、6月定例会ではその話題に触れたのか。	新庁舎議場では、録画・録音設備を揃えていますが、使用するか否かは、議会で議員らが協議して決定します。6月以前の定例会でその話題に触れました。	総務課
15	【その他】 愛宕公園の駐車場が少ないが、野辺地小学校プール跡地に増設できないか。	現プール跡地に児童館、統合小学校の建設を予定していることから、難しいと思われます。	学校教育課
16	【その他】 広報にUSBメモリ紛失の記事が掲載されたが、お詫びの文書が立派な封書で届いた。郵送料等に幾ら要したのか。税金の無駄遣いでは。	まずは、USBメモリの紛失があったことをお詫びします。発送した文書については、個人情報保護法により、事態が発生したことを対象者に通知するとの規定があるため通知したものであります。なお、費用は全て保険で賄われています。	総務課
17	【その他】 みちのく丸を観光資源として活用するために、どのように考えているか。	みちのく丸は腐食が進行し、内部の見学もできない状況です。可能な限り保存を考えていましたが、解体も検討しています。今後協議していきたいです。	産業振興課

18	【その他】 宿泊税についても考えて欲しい。(要望)	-	-
19	【その他】 上下水道の耐震はどのようになっているか。	現在の水道管は耐震化されていませんが、今後更新する水道管については耐震性に優れた管に変更していきます。	建設水道課
20	【その他】 北前船を移転しながら保存できるのであれば、山車も併せて残して欲しい。イオン七戸では山車を展示している。みちのく丸延命を図って欲しい。みちのく丸に係る基金の残額は。	山車については、常設展示場があればよいという御意見を頂いており、今後展示できればよいと考えています。みちのく丸の雪囲いに要する予算には基金を活用でき、残額は約2,500万円です。	産業振興課
21	【その他】 ゆうき青森農協の昨年のイベントについて、盛り上がり不足を感じた。送迎バスの運行等を検討して欲しい。	ゆうき青森農協と協議します。	産業振興課
22	【その他】 先日報道された当町の人口推計について、約10年後には1万人を下回り、約25年後には6,000人程度とのこと。これを踏まえ、住宅建築場所を条例で決めてはどうか。	現在の政策立案は人口減少を前提としており、青森県は国より少し早くこの問題に取り組んでいます。住み易さや育て易さ等、子どもを産む気になれる環境を作らなければならず、国・県全体で取り組む必要があります。元より当町はコンパクトシティであると考えています。条例化は難しいですが、不動産業者とも協議していきたいです。	町長
23	【その他】 確かに当町はコンパクトシティ。それを更に進歩させて欲しい。人口の少ない町の中心部(本町、新町、下町地区)への住家建築を補助する等。今後も町民が意見提起できる場を設けて欲しい。	-	-
24	【その他】 以前、税の納付書が届き、何の税かわからず役場で直接尋ねたが、誰も答えられなかった。取って八戸市に電話で尋ね、多少納得できた。職員のスキルを高めて欲しい。	職員研修を実施していきます。	総務課
25	【その他】 税金をはじめ、行政に関する簡易な質問等を相談できる課、体制を整備して欲しい。	年数回、行政に関する苦情等を相談できる「行政相談」を実施しており、広報で御案内しています。また、来庁時は、町民課が総合案内窓口となっております。	総務課
26	【その他】 みちのく丸、祇園まつり、宝船について、他県から7、8名の見学者あり。浜町の宝船を見学できるので、よければ勧めて欲しい。	-	-
27	【その他】 新庁舎の内覧会はいつか。勝手に入庁してよいのか。	7月27日9時から開始です。立入できない場所もありますが、順路に沿って自由に見学できます。	総務課

28	【その他】 庁舎の駐車場について、今後一般開放の予定はあるか。通夜が終わる時間帯までは開放して欲しい。	最初は開放しますが、警備員数が少なく、冬季の除雪も必要となります。概ね通夜が終わる時間帯までは開放します。	防災管財課
29	【その他】 宮下知事就任後、行政のDX化が進んでいるが、町の公式LINE導入についてどのように考えているか。LINE通知は高齢者にも有効で、新庁舎は設備が充実していると思うので、前向きに検討して欲しい。	他自治体や業者から情報収集していますが、費用対効果や適切な運用等が課題です。優先順位を考慮した上で、今後検討します。	総務課
30	【その他】 元に戻った三役の給料及び議員の月給を教えてください。	これまでは特例条例でもって、特別職給料月額及び議員報酬月額をそれぞれ、町長は28%減額、副町長は20%減額、議員は10%減額していました。その特例条例を廃止するとともに、給料等の額の適正化を図ったことにより、町長は月額55万円から72万5千円に、副町長は47万5千円から57万1千円に、教育長は50万3千円から51万4千円に、議長は24万円から28万6千円に、副議長は20万6千円から23万6千円に、議員は19万9千円から22万8千円になりました。	総務課
31	【その他】 なぜスキー場再開を断念したのか。町主体による運営の意思はないのか。スキーは町の魅力なので、町がリスクを背負ってでも運営して欲しい。	十和田観光電鉄が国有地を借りて運営していましたが、十鉄単独での復旧は難しい状況です。そこで、町が4億数千円を補助しようとしたが、十鉄から「補助金の支出のみでは不可能」との回答がありました。「町に運営を手伝って欲しい」との要望がありましたが、ノウハウがない等の理由で町主体による運営は困難と判断し、断念しました。町が国有地の譲渡を受けると、廃止時に原状回復のため1億数千円円の財政負担が増えることとなります。民間企業である十鉄の運営が今後どうなるかわからない以上、町がリスクを背負い運営することはできません。町が十鉄から土地の譲渡を受けることは難しいため、別の業者を探しています。クロカンコースの土地については、町が国から借りています。	副町長
32	【その他】 総務課秘書を通じて町長との面談を申し出たが、何か月経っても返事がない。書面を提出すればよいのか。	町長のスケジュールが確保できないときや、町政に関係のない用件の場合などは、面会をお断りすることがあります。提出いただいた書面については、内容を確認させていただき、お答えできるものは回答します。	総務課
33	【その他】 自家用車がなくても買い物等へ行ける施策はあるか。	高齢者や自家用車を所有しない方に対し、タクシーチケットを配布しています。月3枚で、初乗り料金が無料となります。	介護・福祉課
34	【その他】 現状のタクシーチケット配布では初乗り料金以外を負担しなければならず、毎回のタクシー利用は費用が嵩む。町独自の支援を考えて欲しい。	移動支援につきましては、町に適した施策を様々検討していきます。	介護・福祉課
35	【その他】 人口問題。町職員130名いるが、町の人口が6,000人になった時、納税者への負担等は大丈夫か。納税は頭割り、皆で支える制度。国民健康保険税や介護保険料等、私は100万円納税しているが、これが人口減少により150万円になると、住み難くなる。	人口は徐々に減少していくので、時間に猶予があります。経営を変え、身の丈に応じた対応を今後も検討していきます。	町長